

プ	レ	ゼ	ン	ト	を	配	っ	て	、	疲	れ	て	い	な	い	の	か	な	あ
？																			
誰	が	プ	レ	ゼ	ン	ト	す	る	の	か	し	ら	？	「					
マ	ー	ガ	レ	ッ	ト	は	、	ピ	ン	ク	の	折	り	紙	で	ネ	コ	を	
作	っ	て	、	ク	レ	ヨ	ン	で	可	愛	い	顔	を	描	き	ま	し	た	。
そ	し	て	、	「	サ	ン	タ	の	お	じ	さ	ん	、	い	つ	も	あ	り	
が	と	う	。	こ	れ	は	、	サ	ン	タ	さ	ん	へ	の	プ	レ	ゼ	ン	ト
で	す	」																	
と	い	う	手	紙	を	書	い	て	、	ネ	コ	の	折	り	紙	と	一	緒	
に	、	く	つ	し	た	に	入	れ	て	、	ベ	ッ	ト	の	後	ろ	の	壁	に
掛	け	ま	し	た	。														
や	が	て	雪	も	止	み	、	マ	ー	ガ	レ	ッ	ト	が	楽	し	い	夢	
の	国	に	い	る	こ	ろ	・	・	・	。									
白	と	静	寂	の	世	界	に	、	か	す	か	な	鈴	の	音	が	響	い	
て	き	ま	し	た	。														
そ	し	て	、	宝	石	を	ち	り	ば	め	た	よ	う	な	星	空	の	彼	
方	か	ら	、	す	い	星	の	よ	う	に	銀	色	の	光	を	ま	き	な	が
ら	、	ト	ナ	カ	イ	の	ソ	リ	に	乗	っ	た	サ	ン	タ	ク	ロ	ー	ス
が	駆	け	て	き	ま	し	た	。											
サ	ン	タ	ク	ロ	ー	ス	は	、	マ	ー	ガ	レ	ッ	ト	の	家	の	屋	

根の上に静かに止まると、白い息を吐きながら、大きなふくろを肩にかついで、えんとつからお家の中に入ってきました。そして、ふくろから、取り出した小さな箱をくつしたに入れようとした時、なにかが指先にふれました。

「サンタクロースは、マーガレットの手紙を開けると、時の経つのを忘れたかのように、じつと長い間、銅像のように立ち尽くしていました。

窓からさしてくる、清らかな月の光に照らされたその穏やかな姿は、神様のように見えしました。

「なんて、優しい子なのだろう。近頃は、サンタクロースを信じてくれる子供さえ少なくなっているのに。そうだ！ この子がいつまでも幸せで、夢を忘れないように、このお人形をあげよう！」

サンタクロースは、優しく微笑んで、マーガレットの安らかな寝顔を見守っていました。

が、その頬には、大粒の涙さえ流れていました。

―それは、まるで神秘的な深い泉のような、青いドレスを着た、かわいいお姫様のお人形でした。

翌朝、マーガレットは、いつもより早く目をさますと、真っ先にくっしたを見ました。そこには、朝日をあびて、青いダイヤのよう
うに輝くお人形があつたのです。

マーガレットは、おずおずと、そのお人形を手にとると、夢中で小さな胸に抱きしめました。

そして、しばらくして、くっしたの中から手紙と、ネコの折り紙がなくなっているのに気づきました。